令和５年度 第三中学校 教育活動構想

本県教育目標

・ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
・じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
・郷土を愛し 協力しあう心を育てる

茨城教育プラン

『 活力があり、県民が日本一幸せな県 』

茨城県の未来をつくる「人財」を育て、日本一子どもを産み育てやすい県を目指す

教育目標

社会の動向，地域，生徒の実情を的確に把握し，本校の歴史と伝統を基盤にした 「誇り高き三中生」の育成

小中一貫教育目標

よく学び　助け合いながら　たくましく成長する　児童生徒の育成

誇り高き　三中生たれ

水戸市教育施策大綱

【水戸市教育目標】

知性にとみ，心身ともに健全な風格をそなえた人間(水戸人)の形成につとめる。

【基本理念】

水戸を愛し、世界で活躍できる人材の育成

【基本的方向】

１子どもをしっかり育てる環境づくりの推進

２一人一人の確かな学びと夢を実現する水戸スタイルの教育の推進

３参画と協働の人づくりの推進

目指す生徒像

○ 学習にはげむ生徒
○ 思いやりのある生徒
○ からだを鍛える生徒
○ がんばりぬく生徒
○ 進んで奉仕する生徒

目指す学校像

美しく安全な学校（通心）

○ 心温かな学校
○ 美しく調和のとれた学校
○ 活気に満ちた学校
○ 誰もが責任を果たす学校
○ 地域とともに歩む学校

目指す教師像　教員の資質の向上

1 人間性豊かで、高い使命感をもって、教育にあたることができる教師
2 子どもの多様性を理解し、一人一人に寄り添った関係を築くことができる教師
3 子どもの実態や社会の変化を的確に捉え、効果的な学びをデザインできる教師
4 授業改善に向け検証と研修を重ね、実践的専門性を高めることができる教師
5 他の教職員と協働し、学校教育目標の具現化に資することができる教師

知

・ＩＣＴ活用の各場面ごとの充実
（①一斉/②個別最適化/③協働・探究）
・家庭学習習慣の確立
・Student-Centeredの「任せて育てる教育」の充実と「折り合いの指導」
・話合い活動を基盤とした，「生徒に任せて自治力を育てる」教育
・小中一貫教育の推進

本気

徳

・「ミソアジカ」の継続的実践
・「規律と協働を高める八策」の徹底
・話合い活動の充実と「折り合い」の指導
・生徒に任せて育てる教育の推進
・生徒会活動の充実
・道徳校内研究授業の実施
・キャリア教育の充実
・潤いがある教育環境づくり

元気

体

・部長会の充実による生徒の自主的な部活動運営
・体力テストの結果活用と改善の重点化
・健康安全教育の実践
・自己管理能力の育成
・体力つくりの実践

根気

学校経営の重点

【本年度組織目標】　『2感』を育む場を工夫する

○ 自己肯定感：自分は大切な存在　　○ 自己有用感：自分は必要とされる存在

PLAN
ACTION　よりよい学校を目指して　ＤＯ
CHECK

家庭・地域との連携

・地域関係連携
・ＰＴＡの連携
・三中地区青少年育成会との連携
・三中学区小中一貫教育の実施
・地域人材の活用

学校運営協議会

・熟議ができる学校運営協議会
・学校評価を生かした教育活動

職員研修

・協働する組織への転換
・授業改善・学習習慣の定着
・生徒理解，相談体制の向上
・特別支援教育への対応
・コンプライアンスの徹底
・危機管理意識の向上
・働き方改革の推進
・人権意識の高揚